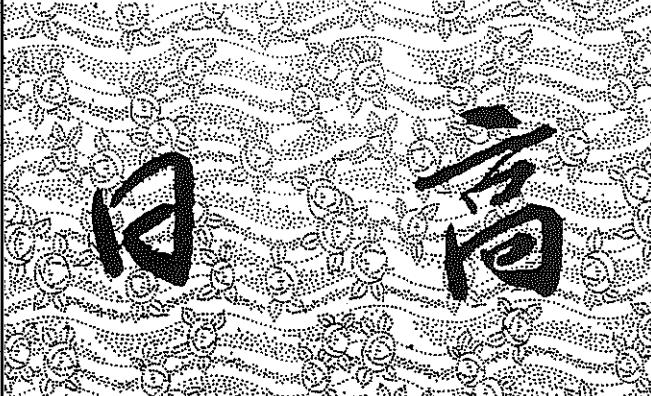


日高地区概況

令和元年11月1日現在
世帯数 9,499
人口 22,740
男 11,068
女 11,672

*この概要是日高支所管内の統計による



第192号

発行日 令和2年1月20日
発行 日高学区市民自治会
http://www.net1.jway.ne.jp/hitaka.com/
代表者 志賀勝弘
編集責任者 木賀源一
印刷 木賀源一

『令和』初の正月を迎える ジャンボ門松を飾り



ジャンボ門松を背に：元気に育てひたかの子どもたち

新しい年を迎えて
会長挨拶
会長 挨拶
志賀勝弘
謹んで、新春のお慶びを
申し上げます。皆様には、
日ごろから日高学区のまち
づくりにご理解とご協力を
賜りまして誠にありがとうございます。
昨年は令和という時代の
節目の市民自治会活動でし
た。本部と支部及び町内会
との支部懇談会で意見交換

を図りました。常任委員さ
んの負担軽減のために中間
市報配達協力員制度をつく
り運用を始めました。また
一人暮らしのお年寄り見守
り声かけなどを地域で実施
する福祉協力員制度の推進
も図り、防災訓練では災害
時避難困難世帯の安否確認
など、災害時を想定した訓
練も実施しました。

毎年実施していた三世代
スポーツ祭は、日高小学校
の改築工事のため中止とし、
この機会にスポーツ祭の在

り方を見直す委員会を設置
し検討を開始しました。
45年前の茨城国体を機に
町内会を基盤とした組織で
まちづくり活動が開始され
ましたが、令和2年を迎
て今年はそのまちづくり活
動のあり方をいろいろな角
度から見直し、時代に即し
た活動は何か、住民主役の
まちづくり活動とは何かを、
皆様と一緒に考えていく年
にしていきたいと思ってお
ります。今年もよろしくお

市民自治会の平成31年度
の特別事業として開催する
もので、学区外の方の申し
込みはお断りしております。
交流センターでは3月末ま

門松飾りは、正月に幸運
の年神様が地上に降りてくる
時の目印になるものとして
います。昔は、多くの家で
玄関ばかりではなく、釜戸や
井戸、蔵、庭などにも飾り
ました。日高交流センターの玄関
にも毎年、自治会有志によ
つて手作りの門松が飾られ
ます。今年の門松も、昨年
暮れに志賀勝弘市民自治会
会長を陣頭指揮に有志6人
で天井に届きそうなジャン
ボ門松を作り飾られました。
今年一年が令和にふさわし
い平和の年であるように願
いを込めた立派な門松にな
りました。

交流センターに飾られた
ジャンボ門松を見に来る子
どもたちもたくさんいます。
今日は地元の保育園の園児
たちが、初詣の途中によつ
て遊んでいきました。お正
月遊びの道具を持つて笑顔
満面で記念撮影をしました。

「ある町の高い煙突」
日高学区で上映会

日高学区市民自治会では
令和2年1月26日（日）日
高交流センター体育館で
映画「ある町の高い煙突」
の特別上映会を実施します。
全国で絶賛上映のこの映画
は、100年前の日立の大
煙突にかかる実話を描い
た映画で、新田次郎の小説
を映画化したものです。俳
優の仲代達也、吉川晃司、渡
辺大などが競演している映
画です。

今回の無料上映会は市民
自治会が、日高町、小木津
町にお住いのみなさま向け
に開催するもので、映画「あ
る町の高い煙突」を応援す
る会と共催、日立市の後援
で特別上映会です。昨年
12月に市報と同時に配布した
案内チラシに申込書が付い
ています。鑑賞希望者は鑑
賞入場券が必要で、先着4
00名に入場券をお渡しし
ています。

日高交流センター体育館
12月20日の本・支部役員
会で次の事を協議しました。
*「ある町の高い煙突」の
上映会について
*新規開設会について
*交流センター掃除について

○みそ作り教室
○日高学区特別上映会
題名「ある町の高い煙突」
1月26日（日）
日高交流センター体育館
○バードウォッチングの集い
2月2日（日）
日高交流センター
○小木津山自然公園
1月28日（火）
日高交流センター
○福祉委員会の健康講座
2月27日（木）
日高交流センター
○「東連津川をきれいにす
る会」の清掃実施
2月15日（土）
日高交流センター
○三世代ファミリーケ
2月9日（日）
日高交流センター体育館
○日高地区体育振興会
2月9日（日）
日高交流センター

行事予定

でトイレの改修工事を行つ
ていて駐車場が制限されて
います。徒歩での来場にご
協力をお願いします。

- 日高学区市民自治会
1月26日（日）
日高交流センター
○再生資源拠点回収
- 日高学区特別上映会
2月23日（日）
日高交流センター
○みそ作り教室
1月26日（日）
日高学区市民自治会
○バードウォッチングの集い
2月2日（日）
日高交流センター
○「東連津川をきれいにす
る会」の清掃実施
1月26日（日）
日高交流センター
○日高地区体育振興会
2月9日（日）
日高交流センター
○日高地区体育振興会
2月9日（日）
日高交流センター

令和初のしめ飾りづくり

わら細工教室 50名が参加



良い年となりますように

令和元年も残すところ10日となつた12月22日、日高交流センターで恒例のわら細工教室が開かれました。例年通り小木津浜に敷かれ50名ほどが集まりました。豊田日出夫さんの夫婦がこの日のために準備されたわらや木田勝壽さんから提供されたユズリハなどを手に志賀会長と2名の講師の指導で取り掛かりました。



わらはこう持つんだぞ

慣れないわら細工に戸惑う参加者もいる一方で、器用な手つきで縄をなう年配の参加者もいて、その見事な手つきに感心する声も聴こえます。

支部役員・新年度の改選準備を

新役員の届け出は2月末までに

支部長は会則で任期が2年と定められていて、支部の意見、要望を取りまとめ、会議自会本部と連携し、会議や行事に出席・参加します。副支部長は支部長を補佐し、数種の会議や行事に出でます。常任委員は班の代表として、自治委員は町内会（自治会）の代表として、広報紙の配布や各種募金の

取りまとめを行ってとともに、数種の行事に参加します。

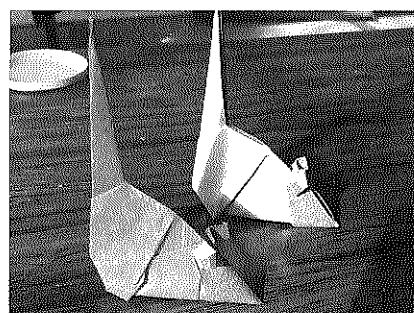
○支部役員の選出

2年制の支部長の選出は、

選考委員会を設置して適任者を選出してください。副支部長・常任委員・自治委員の選出は、各支部とも輪番制が多いようです。

○新役員の届け出時期

42-14050）に提出してください。



折り紙で「子」が完成

干支の折り紙教室

年末の12月10日、今年の干支「子」を折る、折り紙教室が開かれました。毎年この時期に開かれ、今年は11名が参加しました。

い千支の「子」の折り紙が完成しました。

参加者に伺うと「折り紙を楽しく折ることができ、脳トレにもなる」とのことです。

参加者の自宅では「子」とリースを組み合わせた壁飾りで、彩りを添えた新年を迎えたことでしょう。

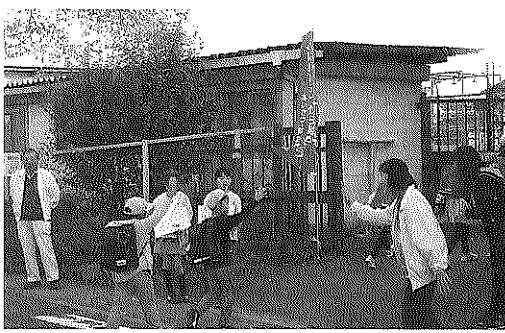
「おはよー」

日高小・中挨拶運動

日高小・中学校の門で登校中の児童・生徒と元気に「おはよう」の挨拶を交わす「挨拶・声掛け運動」を

小学校は11月7日、中学校は11月27日に日高学区市民自治会の本部役員十数名がPTA・先生などと一緒に7時30分から8時頃まで行

いました。



「オッハヨー」ハイタッチで応え元気に登校

小さな輪 大きな輪

ひがし会

宿東集会所を拠点に元気アップ



チューブを持ってはいポーズ

宿東自治会の集会所は、会員増加に伴い交流の場が欲しいという要望で平成6年に建てられました。それ以後、自治会の総会や役員会そして各種のサークル活動に利用されています。そのサークルがあります。当初は旅行や料理、手芸など1つに、自治会会員の親睦を目的としてあります。6年前には「ひたち元気アップ賞」の努力賞を頂きました。現在も最年長93歳から70歳までの9人が健康維持に努め、時には以前のように料理を作りおしゃべりをしています。参加者は「いつまでも若い気持ちで健康でいられるのが嬉しい」と話しています。（岩間恵美子）

413名が日高路を走る 日高市民マラソン



元気にスタート (2kmの部)

第42回日高市民マラソン大会が、12月7日に日高地区体育振興会・実行委員会主催、日高学区市民自治会共催で行われました。

企業や学校、商店など13団体の協賛、自主サークルや各スポーツ少年団など31団体から、大会顧問や監察員を含めた140名の実行委員が運営に当たり、今回も3種目の8部門で、日高中を発着として、日中生徒を含めた総

勢413名が師走の日高路を走りました。各部門共3位まで賞状と6位までには賞品。各部門の1位には、関繁安賞のメダルを授与。この他、種目別に神峰スポーツ賞、焼肉ふざんから参加賞のタオルが選手と実行委員に贈られました。

各部門共6位までの入賞者

☆2キロの部

小学生女子 (参加者5名)

- ①平戸菜々 ②小島麗愛 ③福田楓緒 ④横山千亜希 ⑤佐藤心奈
- ①志賀怜央 ②遠田佑真 ③平山綾泰 ④斎藤優輝 ⑤徳田鳳成
- ①本橋美章・美輝組 ②瀬和直己・凜子組 ③佐藤広志・奈々香組

☆5キロの部

中学生男子 (参加者173名)

- ①竹中大翔 ②矢吹隼 ③益子凜平 ④佐々木輝 ⑤瀬戸綾一
- ①斎藤政行 ②木村俊介 ③木村哲也 ④神永蓮 ⑤木村友則
- ①本橋美章 ②鈴木義弘 ③崎山勝 ④横山宏栄 ⑤村上孝司

☆65歳以上の部

同

- ①斎藤政行 ②木村俊介 ③木村哲也 ④神永蓮 ⑤瀬戸綾一
- ①本橋美章 ②鈴木義弘 ③崎山勝 ④横山宏栄 ⑤村上孝司

☆3キロの部

中学生女子 (参加者143名)

- ①宍戸遥子 ②佐藤美海 ③石井沙弥 ④中野こころ ⑤八島梨花 ⑥福地舞桜
- ①本橋智美 ②相山理恵 ③根澤五子 ④島田夕里花 ⑤鈴木幸恵 ⑥佐藤信奈子
- ①本橋智美 ②相山理恵 ③根澤五子 ④島田夕里花 ⑤鈴木幸恵 ⑥佐藤信奈子

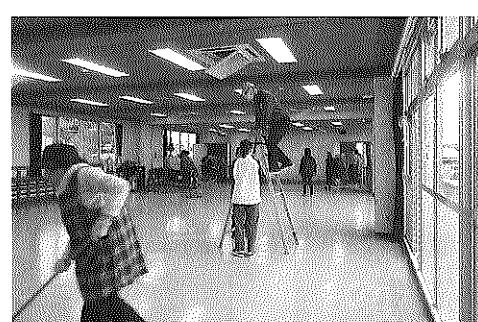
東連津

健康推進部 小野 セツ子

泉を楽しんできました。計画から実行できるようになつたのは、水戸アルパインクラブとの出会いで、山歩きの楽しみ方が増えました。

雲一つない青空、天空の回廊。高山植物のタカラマンテマに逢うために、白峰三山の北岳から農鳥岳へ、東鎌尾根を歩く。山岳展望良好の槍ヶ岳から奥穂高、更に上高地へ。百名山を七十七座登る事ができ、今は近郷の山々を楽しんでいます。

山に魅せられて



蛍光灯・換気扇や倉庫も綺麗になりました

小雨ちらつく寒い中、約一時間半の清掃作業後には、約150名が参加しての年次大掃除を行いました。

今年は施設のトイレ改修工事で不自由の中、交流センター・体育館やこれらの周辺の清掃作業を、特に、

泉を楽しんできました。計画から実行できるようになつたのは、水戸アルパインクラブとの出会いで、山歩きの楽しみ方が増えました。

雲一つない青空、天空の回廊。高山植物のタカラマンテマに逢うために、白峰三山の北岳から農鳥岳へ、東鎌尾根を歩く。山岳展望良好の槍ヶ岳から奥穂高、更に上高地へ。百名山を七十七座登る事ができ、今は近郷の山々を楽しんでいます。

赤い羽根募金 大口奉仕者芳名

(敬称略・順不同)

志賀誠・永井直規・茨城県信用組合日高支店・宇佐美

栗山直之先生は日高小学校卒業後、埼玉県で中学、高校に通い、平成3年に日本電力ホールディングス

編 集 後 記

昨年は、平成から令和へ年号が改まりました。振り返れば、各地で自然の猛威による災害が多発しました。明るい出来事では、ラグビーワールドカップで初のベストエイト「ワンチーム」で盛り上がりました。

今年は、56年振りにオリエンピックが開催されます。稳やかな一年であることを願っています。(関新)

あの人 この人

栗山整形外科
栗山直之さん(53歳)



患者さんと痛みを共有する

日高町3丁目にある栗山整形外科は、昭和50年に日高町4丁目に栗山整形外科医院として先生の父親が開院し、その後昭和55年に現在地に移転。当時日高町唯一の整形外科病院として、地域住民に頼りにされました。

栗山直之先生は日高小学校卒業後、埼玉県で中学、高校に通い、平成3年に日

本医科学を卒業後、日本医科大学付属病院整形外科に入局、医学博士取得、他の病院で整形外科の医局長、部長等を経て、平成19年に栗山整形外科副院長、平成29年8月に父親の跡を継ぎました。また産業医として株式会社(茨城製作所、ショウエイ、SMK、関東福山通運、東京電力ホールディングス)

日高町にあって、昭和55年に現在地に移転。当時日高町唯一の整形外科病院として、地域住民に頼りにされました。

栗山直之先生は日高小学校卒業後、埼玉県で中学、高校に通い、平成3年に日

康管理に携わっています。先生のモットーは、皆様の健康維持と生活の質の向上を第一に考えた治療とケアを目指していることです。診療においては患者さんと痛みを共有し、希望がもてるようサポートしています。

いきたいと話していました。多忙で趣味のゴルフに行けないのが残念と話されていました。(佐藤賢一)

日高町にあって、昭和55年に現在地に移転。当時日高町唯一の整形外科病院として、地域住民に頼りにされました。

栗山直之先生は日高小学校卒業後、埼玉県で中学、高校に通い、平成3年に日

大掃除で感謝を

12月21日、日高交流センターでは日高交流センターでは日高交流センター・体育館の利用者団体や日高学区市民自治会の有志、日高中バレー部など37団体、約150名が参加しての年未大掃除を行いました。

今年は施設のトイレ改修工事で不自由の中、交流センター・体育館やこれらの周辺の清掃作業を、特に、

泉を楽しんできました。計画から実行できるようになつたのは、水戸アルパインクラブとの出会いで、山歩きの楽しみ方が増えました。

雲一つない青空、天空の回廊。高山植物のタカラマンテマに逢うために、白峰三山の北岳から農鳥岳へ、東鎌尾根を歩く。山岳展望良好の槍ヶ岳から奥穂高、更に上高地へ。百名山を七十七座登る事ができ、今は近郷の山々を楽しんでいます。